

【第1号議案】

令和3年度事業報告

【事業概要】

3月末での会員数は1,254名となり、昨年度末を下回る結果となりました。

新型コロナの影響が大きく全国的に会員数が激減している状況下で、当センターは粗入会率が約4パーセントと高く、退会抑制が効いているものと思われます。

年度末でまとめた年間事業実績は、前年度対比で請負委任が若干増加しましたが、派遣に関しては15%下回りました。新型コロナウイルス蔓延が大きく影響しています。

そんな中、会員ボランティアによって運営され、耕作放棄地を活用した農場とも連携している直売所「やまゆり」が、まちづくりに貢献しているとして国土交通省「国土計画会長賞」を受賞、さらに障がい者支援施設との農福連携や6次化が評価され、農林水産省北陸農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」に選定され、会員の活躍に注目が集まりました。

新設した「衛生委員会」は立ち上がりから活発な動きを見せており、会員の健康と安全に大きく寄与しました。

柏崎市から指定管理を受けているワークプラザ柏崎は、コロナによるキャンセルも若干出ましたが昨年度にくらべると利用者数、稼働率、入金額全てにおいて大幅に回復しました。

柏崎市、タクシー事業協会、スーパーと連携した買い物弱者支援事業「ふれ愛のりタクシー」の地域を限定した実証実験も順調で毎回満車に近い実績を出しており、利用者からは感謝の声が届いています。

3年間の予定で開始した生涯現役活躍支援事業は、概ね今年度の目標値をクリアし、順調です。令和4年度にリリースする「ジョブセレクトアプリ」への期待が高まっています。

また、本事業で開設したジョブセレクトカフェの利用も目標を大きく上回る利用があり、副次的な利用効果として新型コロナワクチン接種のオンライン申し込みをサポートするボランティアが活躍し多くの市民がスマホを手に訪れました。

1、登録会員（年度末） 1,254人 （男679人 女575人）

男女比 男54.1% 女45.9%

2、事業実績

(1) 請負・委任 受注件数（新規） 8,105件（3,995） 昨年度比

(2) 請負・委任 就業延人員 79,679人日 3.4%増

(3) 請負・委任 配分金合計額

281,478,586円 4.1%増

(4) 請負・委任 受託金額

358,555,374円 3.7%増

内 訳

構成比

公共 93,417,745円 26.1%

民間企業 143,476,681円 40.4%

一般家庭 73,277,120円 20.4%

独自事業 9,708,546円 2.7%

介護保険 38,675,284円 10.8%

(5) 一般労働者派遣事業

受注実件数 772件 (うち新規138件) 昨年度比

契約金額 95,605,399円 15.0%減

(6) 請負・委任 職群別構成比

管理的職業 0.0% 専門的技術的職業 0.0%

事務的職業 0.6% 販売の職業 2.5%

サービスの職業 41.1% 保安の職業 0.0%

農林漁業の職業 10.8% 生産工程の職業 1.7%

輸送機械運転の職業 0.0% 建設採掘の職業 0.2%

運搬清掃包装等の職業 43.1%

(7) 請負・委任・派遣 年間就業率 78.4% (昨年度 74.6%)

特別会員91名を除いた就業率 84.5% (昨年度 80.2%)

請負・委任のみ 年間就業率 66.7% (昨年度 63.0%)

【部会報告】

広聴広報部

令和3年6月17日の定時総会で確認された事業計画に基づき、今年度のテーマとして四項目を重点に掲げ、活動した結果を報告致します。

1、広報誌『シルバーだより柏崎』の編集発行

積極的に現場に出向き、会員の声が収集できる写真を多く取り入れ、出来るだけ見やすい工夫をして編集しました。

*第122号 令和3年9月15日発行(8頁)

令和2年度に募集を開始した『私のじまん』を初掲載

*第123号 令和4年4月15日発行(12頁)

2、メディアの活用(情報の収集及び発信)

『生涯現役促進地域連携事業』を柏崎市シルバーの役員・事務局・会員が一丸となって取組、遂行する為『シルバーだより柏崎』等による広報活動の実施
ポイントカード(会員証)のQ&Aを掲載し利用促進をPR、フレンドショップの活用、FMピッカラによる放送、漫画パンフレットの作成等

3、周知活動(イベントチラシの作成)

フレンドショップの活用・拡大、各種行事の御案内

4、入会案内資料等のPR

オンライン入会の利用促進として、『シルバーだより柏崎』の表紙にホームページのQRコードを掲載、ホームページリニューアルの記事を掲載しました。

企画推進部

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス禍において活動できる行事のみ催行しました。部会としての活動範囲が狭まる中で、取り組んできた内容について、次のとおり報告いたします。

1、会員研修会について

事務局と検討の上、中止しました。

2、会員研修旅行について

企画推進部会での検討の結果、バス旅行は3密の最たるものであることから中止しました。

3、普及啓発活動について

(1) 10月の促進月間としての「クリーン作戦」(清掃奉仕活動)は、屋外活動ということから実施しました。実施は各地区の判断で行われ、9地区105名の会員の皆様から参加していただきました。

(2) PR活動の一環として、市内イベントにおけるリーフレット配布等は、イベントが中止されたため実施できませんでした。

4、会員忘年会について

昨年度に引き続き、飲食を伴う大人数での行事であることから中止しました。

5、趣味を楽しむサークル作りについて

令和3年度に「ボウリング同好会」を立ち上げましたが、本格的な活動はコロナウイルス感染症の蔓延から活動休止となりました。

女性活躍部会

- 1、企画推進部と合同でシニア作品・じまん展（老人クラブと共催）の、作品募集の協力をしました。
- 2、新型コロナウイルス感染症の影響により、下記のイベント実施の開催は見合わせました。
 - ・就業の質の向上・拡大のための各種講習会
 - ・手芸講習会、女性会員のつどい
- 3、ふれあいサロン「やまゆり」に協力するため手芸の会参加者に呼びかけ、干支を作成し、販売しました。また、新たな販売品についても検討しました。
- 4、就業だけではなく、魅力あるシルバー人材センターを感じられるような講習会について検討しました。

安全衛生部

令和3年度は「マナーとルールを守って事故ゼロを目指す」をテーマとして、職群班班長や安全担当会員だけでなく全会員が安全に対する高い意識を持つよう取り組みを行ってきました。

今年度の事故報告として、傷害事故3件、賠償事故4件、労災1件が発生しました。昨年度より事故件数は減りましたが、ルールを遵守していれば防げた事故も多数あります。又、最近では屋内清掃やヘルパー就業の一人作業による事故も増加傾向です。

令和4年度に向けて屋内清掃やヘルパー就業会員を対象にした集合型の講習会を年一回位開催したいと考えております。

安全パトロールを強化し、機械除草・草取り・庭木・公園管理班を対象に、取り決め事項が遵守されているかどうかの確認を行いました。年度を通して安全に対する高い取り組みが評価された班には安全マークを発行し、「職群班長安全研修会」の場で表彰を行いました。

令和3年度の主な活動内容は以下の通りです。

- 1、安全目標の掲示、周知
- 2、安全掲示板の設置
- 3、シルバー5S運動の周知
- 4、職群班ごとに安全担当会員を選出
- 5、作業前朝礼時、「声だし運動シート」による安全唱和の実施
- 6、「安全・適正就業ミーティングチェックシート」を活用し作業前点検の実施
- 7、安全パトロールの実施
- 8、安全就業達成証及び安全マークの発行

- 9、安全就業通信及び季節ごとの注意喚起文書の配布
- 10、安全就業シールの配布
- 11、「作業中」と表示した看板を屋外作業班に配布
- 12、ヒヤリハット事案を募集
- 13、連合会主催の「安全・適正就業研修会」へ参加
- 14、機械除草取扱会員へ安全講習会の様子を動画配信
- 15、機械除草班を対象とした「飛散防護ネット使用の実地研修会」を実施
- 16、「安全就業必携ハンドブック」の常時携帯と活用の徹底
- 17、作業現場に同行しての安全指導を実施
- 18、「刈払機取扱作業員」に関する安全衛生教育の未受講者に取扱安全講習会を実施
- 19、家族への就業先明確化の徹底
- 20、事故等取扱基準（ペナルティ制度）の適用

このように多くの安全活動を実施し、安全への意識高揚に努めました。